

細胞ストックのおこし方

- 1) 培地を 37°C のウォーターバスで温めておく。
- 2) クライオチューブの本数分フラスコを用意し、それぞれに培地を 7mL ずつ入れる。
※フラスコには細胞名、日付などを記載、Cell Stock フォルダーのシールを貼る（液体窒素ストックの場合）。
※フラスコを 37°C で保温しておく。
- 3) -80°C の冷凍庫あるいは液体窒素タンクから必要な細胞を取り出す。
※温度変化が影響するので取り出すときは手早く取り出すように。
- 4) 37°C のウォーターバスで細胞を溶かす。蓋のパッキング部分まで浸らないように、蓋に液がつかないように気を付ける。（傾けない）
※融け始めたら速やかに均一に融けるように、クライオチューブを静かに振り混ぜ、少量の氷が残る程度のうちにウォーターバスから出す
- 5) クライオチューブについた水分をよくふき取り、蓋の周りにエタノールを吹きかけペーパーで回すように拭き取る。保護カバーがついている場合には、メスでカットし取り除く。
※エタノールで細胞名が消えてしまう可能性があるので名前をよく確認して一本ずつ行う。
- 6) 1000 μ L のマイクロピペットでフィルター付きチップを用い、細胞（500~1000 μ L）を取り MEM の入ったフラスコに入れる。
- 7) 37°C インキュベーターへ。